

令和2年度第6回和田区地域協議会 次 第

日時：令和2年11月19日（木）午後6時30分から
会場：ラーバンセンター 第4研修室

1 開 会

2 議題等の確認

3 報告

(1) 令和2年度地域活動支援事業の変更について

(2) 和田区の地域課題について

4 議題

(1) 令和2年度地域活動支援事業の変更承認申請について

(2) 令和2年度地域活動支援事業 審査・採択等の振り返りについて

5 事務連絡

6 閉 会

令和2年度地域活動支援事業の変更承認等について

令和2年度地域活動支援事業（当初募集分）の変更

事業名	吹上遺跡を花で彩るプロジェクト事業		和田地区「各スポーツ大会」活性化事業		
提案団体名	稲荷吹上遺跡花グループ		和田体育協会		
交付決定日 ①	令和2年6月29日		令和2年7月20日		
変更承認申請日 ②	令和2年9月24日		令和2年9月18日		
変更理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため		新型コロナウイルス感染拡大防止のため		
変更内容	・事業内容のうち、コスモス鑑賞会における「里芋汁の提供」「吹上野菜の販売」を中止する。 ・代替として「コスモス花の持ち帰り」「コンパネボードによる吹上遺跡の説明」を実施する。		事業内容のうち、和田地区体育祭を中止する。		
予算	変更前	収入	支出	収入	支出
		市補助金 278,000円	鑑賞会里芋汁具材等 5,376円	市補助金 460,000円	和田地区体育祭関係費 84,000円
	自主財源 552円	コスモス種等 273,176円	自主財源 134,462円	ファミリーソフトバレーボール大会関係費 48,000円	
	計 278,552円	計 278,552円	計 594,462円	放送機器購入費 462,462円	
変更後	収入	支出	収入	支出	
	市補助金 278,000円	鑑賞会マスク、コンパネ等 5,750円	市補助金 460,000円	和田地区体育祭関係費 0円	
自主財源 926円	コスモス種等 273,176円	自主財源 50,462円	ファミリーソフトバレーボール大会関係費 48,000円		
計 278,926円	計 278,926円	計 510,462円	放送機器購入費 462,462円		
変更承認決定日 ③	令和2年9月29日		令和2年9月29日		

地域活動支援事業の審査・決定の流れ

- ア) 予算（各地域自治区配分額）の決定 …市議会による議決
- イ) 募集要項による事業の募集 …市が発行
- ウ) 団体からの事業提案書の受付 …市が受付
- エ) 地域協議会への審査依頼 …市から地域協議会へ依頼
- オ) 提案事業の審査・採択 …地域協議会（各地域自治区で決めたルール）**
- カ) 採択事業の報告 …地域協議会から市へ報告**
- キ) 採択結果を踏まえた内定 …市が決定
- ク) 団体への内定結果通知 …市から団体へ通知
- ケ) 補助金交付申請の受理・審査 …市が受付・審査
- コ) 補助金の交付決定 [左記①] …市が決定
- サ) 補助金事業変更承認申請の受理・審査 [左記②] …市が受付・審査
- シ) 補助金事業変更承認決定 [左記③] …市が決定し、地域協議会へ報告
- ス) 団体からの事業結果概要書の受付 …市が受付
- セ) 補助金の実績報告の受理・審査 …市が受付・審査
- ソ) 補助金の交付確定 …市が決定
- タ) 完了事業の報告 …市から地域協議会へ報告
- チ) 翌年度の採択方針の検討依頼 …市から地域協議会へ依頼
- ツ) 翌年度の採択方針等の検討・報告 …地域協議会で検討、市へ報告**
- テ) 検討結果を踏まえた採択方針等の決定 …市が決定
- ト) 募集要項の作成 …市が作成

和田区における地域の課題について

資料No.2

委員から出た意見（地域の課題だと思うこと）	テーマ（案）
<ul style="list-style-type: none"> ・昔は玄関のチャイムを押せば出てきてもらえたが、今は人の気配があっても玄関のチャイムを押してもなかなか出てきてもらえない。電話してもでない。地域コミュニティの欠如というか、横の繋がりが少なくなっているのではないか。関わり方がわからない。詐欺等から防衛する意識があるのか。もう少し地域として地域コミュニティの醸成を図っていくべきではないか。災害時の対応にも繋がる話だ。 ・地域の助け合いも大事。住民組織が公民館で活動しており、よいことだ。 	地域コミュニティの醸成
<ul style="list-style-type: none"> ・各町内でいろいろな催し物をしているが、町内だけでなく横の繋がりも大事にして、町内と町内、和田区全体でできる催しを行ってはどうか。 ・地域活動支援事業を和田区全体の催しに活用するのも手である。 	地域の活性化 （住民交流の促進）
<ul style="list-style-type: none"> ・和田区の地域資源として上越妙高駅が挙げられる。開業から5年経ち、開発が進んでいるところもあれば、なかなか進んでいないところもある。行政として今後、上越市の玄関口である上越妙高駅をどのような形で活用していくのか、そういった展望や市としての取組等について市から聞くなど、地域協議会が現状把握する機会を設けた方がよいのではないか。 ・西口は開発されているが、東口は駐車場ばかりで寂しい。地権者はどうすればよいか分からない。行政が先頭に立ってほしい。 	地域の活性化 （駅周辺の開発）
<ul style="list-style-type: none"> ・上越妙高駅付近で灯籠祭り、フリーマーケットなどを行ってはどうか。併せて、大ケヤキ、吹山遺跡、コスモス鑑賞などへ人を導くことができないか。 ・釜蓋遺跡の施設ができたため、現在、吹上遺跡は影が薄れ、当初考えていたよりも整備されていない。コスモスの活動も行っているが、人集めや整備するのが大変である。 ・新型コロナウイルスの影響で自由通路での農産物の販売も中止になっている。和田区は新幹線駅があり可能性がある。人を集めるために何かできればよいと思う。 ・上越妙高駅付近に正善寺工房の分店のようなものを出してほしい。 	地域の活性化 （駅周辺の賑わい）
<ul style="list-style-type: none"> ・有田、春日あたりは新しい小学校ができたり、民間の保育園等もあり人口が増える。若い核家族はそこに家を建て、そこで教育を受けさせる。和田区出身の人も区外に出てしまい、そこに家を建てる。和田区にとって問題であり、そうなる理由を考える必要があると思う。 ・和田区は環境やインフラもよく、新幹線駅も近いが、若い人で区外に出る人も多い。上箱井のアーバンビレッジのようなものがないと子供の数を維持することが難しいだろう。 	地域の活性化 （人口減少）
<ul style="list-style-type: none"> ・和田区の住民にとって安心・安全に過ごしていくにはどうしたらいいのか、ということ和田区地域協議会の中でもう少し深掘りをしてはどうか。話が出た小学校の通学路や交通事故の件など、しっかり安心・安全に暮らしていければ、この地域の未来はないのではないか。その土台があって、上越妙高駅前の交流人口の増加や賑わい創出など、そういったものに繋がっていくのではないか。安心・安全、よりよい暮らしのためにどうしたらいいのか、行政も含め、現状等の報告も含めて1回話ができればと思う。 ・小学校の通学路に、グリーンラインが引かれている場所とまだ引かれてない場所がある。和田小学校区、大和小学校区ともに交通量が年々増えている道があるため、通学路のグリーンラインの延長をお願いしたい。 ・中学生の自転車通学路である県道板倉線（県道上越高田インター線）の白線（車道外側線）と下板倉橋の欄干の間が狭く危険なので、当該間を目立つ色で塗る等してほしい。 	安全・安心な暮らし

委員から出た意見（地域の課題だと思ふこと）	テーマ（案）
<ul style="list-style-type: none"> ・東口の交差点に空き家がある。どうしたらよいか。 ・パチンコ屋の空き店舗があり、どうしたらよいか。 	地域の環境整備 (空き家)
<ul style="list-style-type: none"> ・夜にたぬき、いのしし等が多く出る。イノシシが出て電車が止まったこともある。駆除してよいのか、悪いのか分からないが、駆除できないのか。 ・スズメバチ、アメシロ等いろいろな害虫が出る。害虫支援の補助制度があるとよい。 	地域の環境整備 (生き物)
<ul style="list-style-type: none"> ・中箱井地内の上越妙高駅前通りにあるポプラ並木の管理や、落ち葉等の問題がある。また、ポプラ並木のところの草で見通しが悪く交通事故も起きている。管理等の見直しが必要ではないか。 ・駅前の歩道の草の管理がよくない。駅に降りた人の印象がよくないだろう。市の玄関である。 ・農作業の時期に田んぼで使っているトラクターのタイヤについた土が、上越妙高駅西口道路や上越大通りに落ちていることがある。トラクターなどが通れる回り道のようなものがあるといいのではないか。 ・釜蓋遺跡の所に花を植えるのは不可と聞いている。一面を花で彩れば景観的にもよい。別のところではヒマワリを植えており、取り扱いの違いを知りたい。 	地域の環境整備 (インフラ)
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯、ひとり暮らし高齢者世帯が多いので、そういった人の見守り支援も考えた方がよいのではないか。例えば、高齢者の向かいの人が何かあれば対応してくれるなら安心。何か具体的な支援があるとよい。 	見守り支援
<ul style="list-style-type: none"> ・近所にスーパーなど買い物をする場所がない。若い人たちは車で好きなどところに行って買い物ができるが、高齢者はタクシーや自転車で買い物に行く。その時に転んだという話も聞くので、それらを踏まえて買い物をする場所が欲しい。なお、和田区では住民組織が買い物ツアーをやっている。 	買い物支援
<ul style="list-style-type: none"> ・大和保育園や和田保育園の施設の老朽化について、市は「老朽化していることは承知しているが、改修する予定は今のところない」との話があった。なぜ、改修する予定がないのか。保育園、小学校の統廃合や民営化など、市の方針はどういったもので、どう考えているのか。その見解について市から話を聞きたい。 	保育園、小学校
<ul style="list-style-type: none"> ・交差点等に防犯カメラを設置すれば、万が一の事故だけでなく、犯罪防止等にも役立つのではないか。 	防犯
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の春休みや夏休みなどの長期の休みにあわせて、上越教育大学の学生に講師として来てもらい、大和小学校やこどもの家で無償の塾を開いたらどうか。家庭によっては塾に通えない子どももいる。 	教育
<ul style="list-style-type: none"> ・これから先、地域活動支援事業がどうなるか分からないが、予算がなくなった場合、現在の採択事業は今度どうなるのか。 	地域活動支援事業

和田区地域協議会で取り組みたい地域課題

(委員氏名：)

テーマ (分野)	
地域課題	
① 取り組みたいと思う理由（現状、必要性などの面から意見をお書きください）	
(箇条書きをお願いします) ・ ・ ・	
② 地域協議会として具体的に何をするか（現状把握、他団体との意見交換の実施など）	
③ その他（自由記載）	

12月1日までに南部まちづくりセンターへ

住所：943-0892 上越市寺町 2-20-1 上越市福祉交流プラザ内

FAX：025-522-8832 メールアドレス：nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

令和2年度地域活動支援事業の変更承認申請について

変更承認申請日	令和2年11月18日
事業名称	上越妙高駅西口イルミネーション事業
提案団体名	脇野田ゆかりの会
変更の内容	<p>①イルミネーション設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライต์式(点灯式)について、三密を避ける事とイルミネーションをアピールするために2回に分けて実施する ・イルミネーションの3か所の設置場所のうち、「西口から釜蓋遺跡ガイダンスへ向かう歩道の樹木」をとりやめる。 <p>②専門家・有識者からのアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーナメント作成のワークショップで監修してもらう。 <p>③事業過程の発信を通じたファンづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーナメント作成過程等をJCV等で発信する。 <p>④ブライต์隊の組織・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライต์隊の組織・運営をとりやめる。 ・点灯式に飾るオーナメントのデザイン画を募集する。応募された中から選んだデザイン画に基づき、応募者が参加するワークショップでオーナメントを作成し、2回目の点灯式に向けて飾る。
変更の理由	<p>新型コロナウイルスの影響で、ブライต์隊の組織作り等が困難となったため。</p>

○事業の経過報告資料

■名称： 上越妙高駅西口イルミネーション事業 (令和2年6月～令和3年3月) ■団体名： 脇野田ゆかりの会

■目的： 駅前へのイルミネーション設置を目指し、地元住民が主体となって作成するとともに、その過程を発信することを通して、地元愛をはぐくみ、地域発展に資する。

■経過報告：

実施内容 (当初の計画)	終了していること	出来ていないこと	使ったお金	当初計画にあった予定	代替案
<p>① イルミネーション設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所/西口から釜蓋遺跡ガイダンスへ向かう歩道の樹木、シンボルツリー、フルサットへ続く街路 ・点灯期間/令和2年12月～令和3年2月 ・点灯式の実施 ・イルミネーション取り付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市道路課、都市整備課、および交通政策課との協議 ・大桜への点灯について有識者ヒアリング、上越市の後援取得 ・イルミネーション設置業者との協議、発注 ・JCV との契約済 (含 VTR 撮影) 	<ul style="list-style-type: none"> ・釜蓋遺跡への道路への設置について冬のカーニバル実行委員会との調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算通りの電球発注取付の契約 (770,000 円) ・JCV (275,000 円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・点灯式 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初考えていたブライト式を三密を避ける事と、イルミネーションをアピールするために2回に分けて実施する。 1回目12月5日 / 2回目12月26日(仮) ・設置場所/シンボルツリー、フルサットへ続く街路
<p>② 専門家・有識者からのアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地イルミネーションに精通した専門家・有識者を招聘し、ワークショップにてアドバイスをいただく。 <p>第1回/事例紹介 第2・3回/作成 第4回/写真撮影講座</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・1回目のワークショップで予定していた事例紹介。 ・新型コロナウイルスの影響で県外から来越を自粛したため 		<ul style="list-style-type: none"> ・映えの専門家、写真家などにより、点灯式に参加の市民の皆さんに、より良く撮影出来る方法などのアドバイス。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オーナメント作成過程で美術関係者に監修してもらう。 ・県外からの専門家招聘が出来なかったことを受け、県内 or 上越市内からの招聘に予算を使いたい。上越市勤務の学芸員もしくは美術館付のデザイナー又は大学の講師など。
<p>③ 事業過程の発信を通じたファンづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容を動画にまとめ、月1でYouTubeで公開する。 ・参加高校生がInstagramで発信する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・高校生が集まらないことで、制作過程でのYouTube、インスタの発信ができていない。 		<ul style="list-style-type: none"> ・上越妙高駅周辺のファンづくりをしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・点灯式に飾るオーナメント作成にかかる一連の流れをすでに契約しているJCVの画像を利用し、加え上越市のSNSに掲載していただき、今後のことを発信する。
<p>④ブライト隊の組織・運営と高齢者からのアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元民による『ブライト隊(仮称)』(※ブライトは「照らす」の意味)を組織し、企画立案実行を担う。 ・和田区内在住高校生をリーダーに据えた組織作り。 ・コアメンバーがワークショップを企画し、イルミネーションのアイデアを具体化していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライト隊募集チラシの配布をお願いするため、和田区の各町内会長へ訪問 ・7月にチラシを和田区的全町内全戸配布していただく(→応募者1名)。1町内だけ配布されず、締め切りを8月に書き直して再び依頼、再配布するも応募者なし。 ・唯一の応募者に協力要請するも進展せず。 ・8月23日に1回目のワークショップ開催(1名参加、密を避ける為に脇野田ゆかりの会から3名参加、計4名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ制作、印刷(60,500円) ・ポスター、点灯式のチラシのレイアウト相談。着手(149,600円)(143,000円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者や小学生に点灯式に参加してもらう。 ・点灯式の告知チラシの配布とポスターの掲出 	<ul style="list-style-type: none"> ・点灯式に飾る、光るオーナメントのデザインを公募する。 方法として、点灯式の告知チラシ(和田区を中心に上越市内に配布)の裏面にデザイン画を描いてファックスでも応募できるようにする。(締め切り12月15日) ・12月20日に木に飾るオーナメントのデザイン画を元にオーナメントを製作する。 応募されたデザイン画から20～30作品を選び、針金と電球で光るオーナメントをワークショップにて作る。(小林古径記念美術館画室を予定) ・12月26日はこのオーナメントを飾り今年のイルミネーション完成の第2回目の点灯式開催予定。 ・採用となったデザイン画を元に型を作る。 ・電気専門家からのアドバイスもいただきオーナメントを準備する。

○事業の収支計画等

ア 収入の部

(単位：円)

当初計画にあった予定			代替案	
費目	金額	説明	金額	説明
地域活動支援事業費補助金	1,829,000		1,668,000	
自己資金	900		180	
合計	1,829,900		1,668,180	

イ 支出の部

(単位：円)

当初計画にあった予定			代替案	
費目	金額	説明	金額	説明
広告広報費	353,100	ブライト隊募集チラシ (¥60,500) ブライト式告知チラシ (¥149,600) 大作戦ポスター (ブライト式告知もかねる) (¥143,000)	353,100	ブライト隊募集チラシ (¥60,500) ブライト式告知チラシ (¥149,600) 大作戦ポスター (ブライト式告知やデザイン募集もかねる) (¥143,000)
イルミネーション設置費	770,000	LED ランプ一式 (¥220,000 税込) 設置工事 (¥550,000)	770,000	LED ランプ一式 (¥220,000 税込) 設置工事 (¥550,000)
専門家謝礼	170,000	イルミネーション担当講師謝礼 (@10,000×3回=30,000) ブライト式オープニングアクト演者謝礼 (¥30,000) 上記にかかる交通費(¥80,000)、 司会 (¥30,000)	100,000	オーナメント製作監修謝礼 (@10,000) 写真の撮り方講座講師謝礼 (@10,000) ブライト式オープニングアクト演者謝礼(¥30,000) オープニングアクト交通費(¥20,000)、司会 (¥30,000)
消耗品	100,000	WS時：コピー用紙、付せん、大洋紙等 (¥50,000) ブライト式：看板、案内板、装飾物等 (¥50,000)	100,000	WS時：コピー用紙、付せん、大洋紙等 (¥50,000) ブライト式：看板、案内板、装飾物等 (¥50,000)
発信費	275,000	使用媒体費 (地元 TV あるいはラジオ等を想定) (¥199,980) 記録 VTR 製作 (¥75,020)	275,000	JCV 使用媒体費 (¥199,980) 記録 VTR 製作 (JCV 制作班) (¥75,020)
通信費・保険料	56,800	ワークショップ文章送付用 (@84×50人×4回=¥16,800) 活動保険 (@800×50人=¥40,000)	20,000	イベント保険 (@10,000×2回=¥20,000)
参加賞	105,000	ブライト隊参加賞 (@100×50人=¥5,000) ブライト式参加賞 (@200×500人=¥100,000)	46,000	オーナメントワークショップ参加賞 (@200×30人=¥6,000) ブライト式一般参加賞 (@200×200人=¥40,000)
施設使用料			4,080	小林古径記念美術館画室 (@1,020×4h=4,080)
合計	1,829,900		1,668,180	